

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 24 日

評価対象事業		評価者	秘書広報課担当課長 林 浩一	
経企-12 都市提携事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	秘書広報課
総合計画上の位置付け		分野	多文化共生社会	
		施策の方針	多文化共生社会の推進	

1 事業の目的

対象	市民等
意図	行政と市民団体が、国内及び海外の姉妹都市(友好都市)と、芸術、文化、スポーツ、教育、経済等の分野で様々な交流や協力を行うため。
効果	行政レベル、市民レベルともに、国際理解や多文化共生社会への理解を進展させ、地域の国際化を進めることにより、世界に開かれたまちづくりを図る。

2 平成26年度に実施した事業の概要

・姉妹都市などの提携都市を親善訪問する市民団体や国際交流を行う市民団体に対して奨励金を交付し、教育・文化交流等の促進を図り、市民による都市交流を推進した。

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,243人	80,676世帯	177,464人	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数					
事業の対象者数					
運営資源状況	当初予算(千円)	733	決算値(千円)	323	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	733	一般財源	323	
	人員配置数	1.0	人員配置数	1.0	
	人件費(千円)	7,852	人件費(千円)	7,581	
事業運営経費	総事業費(千円)	8,585	総事業費(千円)	7,904	
	市民1人当りの経費(円)	48	市民1人当りの経費(円)	45	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	パートナーシティ提携希望団体との調整。		
課題解決のために行った平成26年度の取組	・アメリカ合衆国ナッシュビル市(鎌倉ナッシュビル友好協会) ・宮城県宮城郡七ヶ浜町(七里ガ浜発七ヶ浜復興支援隊) ・岩手県大船渡市(大船to大船渡実行委員会) とパートナーシティ提携を行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決	
未解決の課題 新たな課題	新たなパートナーシティ提携希望団体との調整。 平成28年度に迎えるニース市との姉妹都市提携50周年事業の準備。		
効 率 性	事業費に削減余地はないか 関連・類似事業との統合はできないか	2. ない 3. 統合できない	
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか 事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか 今後も市が実施すべき事業か	3. 変わらずにある 2. 廃止・休止による影響は小さいがある 5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある	
有 効 性	事業の成果は得られているか 事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	3. 十分な成果が出ている 4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している	
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○. 負担導入済 ○-2. 適正な受益者負担を導入している	
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	○. 協働実施済 ○-2. 既に市民等と協働して適格に事業を実施している 協働実施済の場合のパートナー パートナーシティ認定団体	
事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 認定団体が行うイベントについて、市のホームページで広報を行うなど、経費のかからない支援の方法について検討していく。 事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 交流事業の実施にかかる経費は、民間団体の負担を基本とし、本市は事務的経費について負担することとしているため、予算規模は現状維持とする。	
総 評	提携都市との交流を行っている民間団体の活動をサポートすることで、市民による都市交流を推進する。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	パートナーシティ制度に類似する民間団体主体の都市提携状況								
団体名	鎌倉市	京都市	市川市	大垣市					
他市実績	国内2都市			国内2都市					
	国外2都市	国外5都市	国外2都市	国内6都市					
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	民間団体主体の都市提携は全国的にも事例が少なく、先進的な取り組みである。今後も民間団体の活動をサポートすることで、市民による都市交流を推進していく。								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	鎌倉市パートナーシティ制度による提携都市数						単位	件	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
提携都市の拡充することで、市民による都市交流がより促進されるため。	目標値	4.0	5.0	5.0	6.0	6.0	6.0				
	実績値	4.0									
	達成率	100.0%									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	鎌倉市パートナーシティ制度基準では活動実績が3年以上あることを認定団体の条件としており、条件に合致する団体についてはH26年度中に認定を行った。このほか問い合わせのあった団体については、制度基準に照らして、今後調整を行っていく。										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---